

To dear people in the world from Kobe.

<1982年 結成>

楽団あぶあぶあ & ミュージカルチームLOVE

第36回定期演奏会 2017.11月3日(祝) 開場:午後1時 開演:午後1時半

- 会 場 : 神戸市・東灘区民センター「うはらホール」
JR 神戸線「住吉駅」下車 南側連結ビル (シーア駐車場上)
- 主 催 : 「楽団あぶあぶあ」 & 「ミュージカルチーム LOVE」 << 入場無料 >>
- 共 催 : 神戸市・東灘区民センター

たくさんの人々に伝えたい 愛と 音楽を たずさえて。



ダウン症や自閉症の人たちが軸となって創作・活動する音楽グループ
楽団あぶあぶあ (1982年結成) & ミュージカルチーム LOVE (1992年結成)

一人ひとり、それぞれの個性をもったプレイヤーたちが、長い年月をかけ、音を重ね、心を重ね、お互いを受けとめ、補い合って創り出す音楽のステージ。そこには多くの人々の幸せに通じる「信頼と愛」があります。

「信頼と愛」を育めたのは、母や父、たくさんの人々のおかげです。ありがとうございます。

結成して 35 年、私たちも人生を振り返る時を迎えています。そしてその豊かな時を仲間と一緒に迎えられたことをうれしく思います。仲間を大切に、そして自分自身を大切にしてきたわたしたち、いっそう 1 回 1 回の練習がいとおしく、一緒にいるだけで安心します。

これまでに開いたコンサートは 200 回を超えました。音楽ボランティアを通して、私たちは 15 万人の人々と出会うことができました。世界中の人々の優しい心をつなぎ、平安を築いていくために、ささやかながら私たちは歩んできました。

「あなたにあえてよかった」新しい歩みに向かって、世界中の人々の幸せを願いつつ。

楽団あぶあぶあ & ミュージカルチーム LOVE

「楽団あぶあぶあ」プロフィール

1982年4月、兵庫県神戸市で、当時 養護学校高等部の在校生と卒業したばかりの音楽好きの若者たちに友人2人が加わって、総勢8名で結成しました。マリンバ、ドラム、ピアノ、キーボードなどを操り、現在、初めのメンバーを中心に10名で演奏しています。

主力メンバーは、ダウン症や自閉傾向などのため、知的能力にハンディをもっています。そのために練習時間が相当に長くなり、1曲を仕上げるのに1年から3年かかります。お互いを思いやりながら、長い年月をかけて練習するおかげで“音を重ねる日々は心を重ねる日々”となりました。「人生は友情」これが楽団あぶあぶあのお奏でるメッセージです。このメッセージを携えて、裏方スタッフの友人たちと共に演奏旅行に出かけ、全国各地でコンサートを行ってきました。2000年5月には、ニューヨークとニュージャージーで、初の海外公演を開催し、約1,400人のニューヨークに集まる世界の人々と親しくお会いすることができました。また、2004年6月には真言宗の皆様とスペインを訪れ、バルセロナのサグラダ・ファミリア教会で現地の皆さまと一緒に人種、宗教、障がいを超えた”平和祈念コンサート“を行いました。

楽団を結成して35年目、メンバーはみんな50歳前後に。年に1度の楽団が主催する定期演奏会をはじめ、チャリティーコンサートや福祉行事など、これまでに開いた演奏会は、およそ200回、延べ15万人を超える人々と喜びのときを分かち合ってきました。そんな中から姫路や広島、那覇、大垣、松江、岸和田、和泉、オアフ、バルセロナなどで「姉妹グループ」が活動しています。1992年1月、楽団結成10年を記念して、楽団を慕う10代の若い後輩たちと「ミュージカルチーム LOVE」を結成しました(後述)。

プレーヤーたちは昼間働き、活動資金を出し合い、夜に集まっての練習を楽しんでいます。機会を得ては音楽ボランティアとして活動し、仲間と力を合わせて“社会の一員としての役割”を果たしてこれました。皆さんに育てていただいたお陰です。友と交わり、精一杯努力することのできる日々感謝しています。「人生は友情」を合言葉に これからもゆっくり活動を続けて行きます。

□ 練習場：あぶあぶあスタジオ(神戸市・須磨寺内)

「ミュージカルチーム LOVE」プロフィール

1992年1月、阪神間のダウン症や自閉症などのハンディをもつ青年たちで結成。ミュージカル活動がプレーヤー同士の友情を生み、人柄を育て、社会の一員として活躍できることを期待して活動を始めました。楽団あぶあぶあの前プレーヤーたちがインストラクター的な役割を務めています。

創作は、結成以来のプレーヤー20人にスタッフが加わり、話し合いによって少しずつ進められています。話し言葉を持たない仲間もいますが、身振りやちょっとした仕草・眼差しなどから、お互いの“心の言葉”聞き取り合って少しずつ作っています。

♪聞こえる 心のささやき やさしい あなたのまなざし… この歌も長い年月をかけた練習の中から、プレーヤーたちの言葉を歌詞にして生まれて来ました。25年をかけて これまで出来ているストーリーは、私たちが生まれて、みんなと出会い、そして青春の悩みや楽しさ、お互いのやさしさを分かち合い、やがて友情が生まれて、共に働き…というものです。 出会う人々と喜びを分かち合い、私たちの歌声と心が世界中の幸せを願う人々の心とつながっていくのが夢です。

舞台美術や音響、照明、衣装製作などの舞台表現に必要な技術は、楽団あぶあぶあ結成以来の友人たちが、プレーヤーたちの人柄と作品にほれ込んで、アマチュアやプロの垣根を越えて支援してくれています。

□ 練習場：うはらホール(神戸市東灘区民センター内)

2006年のじぎく兵庫大会 テーマソング「♪きみに伝えたい」と私たち

1982年、「楽団あぶあぶあ」を結成、1992年には「ミュージカルチーム LOVE」を結成しました。そして地元神戸を中心に活動を始め、200回に及ぶコンサート。大震災のときは、被災した私たちや皆さん、助けに来てくださった皆さんと一緒にコンサートを開き、2005年1月の国連防災国際会議・兵庫では、集まってこられた161カ国の人々と手を取りあって歌いました。

生まれて母に出会い、父や兄弟姉妹に出会い、育ててくださったたくさんの人たちに出会いました。そして、世界中のたくさんの皆さんにお会いして、今、私たちは「ありがとう」この気持ちをもっともっと多くの人に伝えたいと思うようになりました。人々の心の中に「初めて会う人」「親しい人」の区別なく注がれる優しい気持ちに気付いたからだと思います。

「♪きみに伝えたい」は、そんな私たちの気持ちを託して、障がいをもつプレーヤー一人ひとりの言葉をつむぎ合わせて歌詞を作り、仲間の水本誠が曲にしました(楽譜は「音楽之友社」から発刊されています)。

2006年10月、「第6回 全国障がい者スポーツ大会 のじぎく兵庫大会」で、スタンドの皆さん、万人の人々が、あぶあぶあのお奏でるこの曲に歌声を重ねてくださいました。この歌を歌いながら世界中の人々と「ありがとう」の気持ちを伝えあって お互いのやさしさを大切に思い合う音楽活動を続けていきたいと思っています。